

平成31年度「総務部の方針」

■堅持します×安心安全

▽全庁的な災害対応能力の向上を図るため、引き続き災害対策本部訓練や初動要員等への研修を実施します。また、自助・共助の意識向上のため、防災訓練へより多くの市民が参加するよう促すとともに、臨時災害放送局が開局できるようFM通信装置を導入する等、災害時の情報伝達手段の充実を図ります。

▽調布警察署等と連携し、自動通話録音機の貸与等、特殊詐欺被害減少に向けた効果的な対策を継続的に実践し、被害件数の対前年比20%減を目指すとともに、防犯カメラの設置補助等、自転車盗や侵入盗への効果的な対策を検討・実施し、引き続き、刑法犯認知件数の都内区市最少を目指します。

▽狛江消防署との連携を深めるとともに、昼夜を問わず狛江を守る狛江市消防団の消防力を維持するため、防火衣や消防ポンプ車を更新する等、装備品等の充実を図り、その活動を支えます。

■保持します×情報セキュリティ

▽あらゆる業務においてICT環境が不可欠な現状において、サイバー攻撃から市の情報資産を守るため、特定個人情報の取扱いに関する監査等情報セキュリティ体制の更なる構築を推進する等、情報セキュリティの確保に努めます。

▽基幹システムで行っている電子計算業務について、特に情報セキュリティ面から安定的かつ効率的に運用できるようサポートするとともに、庁内ネットワークの安心・安全・安定な稼働に努めます。

■推進します×施設整備

▽公共施設整備計画（平成28年度ローリング版）に基づき、各施設状況に応じて工事を着実に進めるとともに、新たな計画の策定に向けた検討を進めます。

▽（仮称）狛江市子育て・教育支援複合施設整備工事や狛江第一小学校屋内運動場空調設備工事、狛江第二中学校特別教室空調設備工事等、全ての工事を遅延なく着実に進めます。

▽市民ホール改修の基本設計や狛江第一小学校の児童増に対応するための校舎増築等の実施設計のほか、狛江第三小学校及び狛江第二中学校の大規模改修工事の設計や狛江第三中学校普通教室空調設備更新のための設計を進めます。

■確保します×適正化

▽各種統計調査のスケジュール管理や調査員の指導・監督を徹底し、全ての調査を適正に実施するとともに、2020年国勢調査の単位区設定を適切に実施する等、本調査を円滑かつ適正に実施するための準備を入念に進めます。

▽工事成績評定については、契約事務への活用を踏まえる等、PDCAサイクルによる工事の品質向上に寄与する制度として運用しつつ、公正かつ適正な検査・評定の実施に努めます。

▽引き続き、狛江市による障がい者就労施設等からの物品等の調達方針に基づき、関係各課と連絡・調整し、障がい者就労施設等からの物品調達を推進します。また、障がい者個別枠の採用試験を実施する等、障がい者雇用率の適正化に努めます。

■育成します×職員力

▽人財育成は、狛江の未来を創るものであり、そのあるべき姿を追求する戦略の一環として捉え、新たな人財育成基本方針の策定に取り組みます。

▽人的リスク管理の一環として、コンプライアンス遵守の推進のため、職員全員にコンプライアンスチェックノートを配布する等、適宜振り返りができる仕組みづくりも含めて、全庁的な意識啓発に努めます。

▽未来戦略会議での手法・経験を生かした研修を取り入れ、職員の企画立案力・情報収集力・コミュニケーション力等、未来を担う人財に必要な資質・能力の育成に取り組みます。